

5月7日は創立記念日

学校創立からこれまでに行われた創立記念日関連行事を、記念誌の年表などを参考にピックアップしてみた。これを見ると、創立 80 周年の昭和 53 年までは、概ね 5 月 7 日を中心とした日程で行われていた。日中戦争や第二次世界大戦が続き、制服も国防色となった戦時体制下の時代になると、周年行事は行われていない。

ちなみに、馬城会原町支部は、支部総会を毎年、昭和の終り頃からは創立記念日の 5 月 7 日に開催している。昨年、新型コロナウイルスの影響で、馬城会総会も各支部総会も集会はできなかった。

相馬中学・相馬高校 創立記念関連行事年表

- 1898 (明治 31) 年 5 月 7 日 始業式、中村尋常小学校の一部を仮校舎として授業開始、第一学年生徒数 162 名、後この日を創立記念日とする。
- 1900 (明治 33) 年 5 月 7 日 最初の創立記念式、以後毎年この日もしくは前後に挙式。
- 1901 (明治 34) 年 5 月 4 日 創立記念式、後第一回春季運動会
- 1904 (明治 37) 年 5 月 7 日 創立記念式、後春季運動会、夜三年生以下提灯行列、四年生以上発火演習
- 1909 (明治 42) 年 5 月 7 日 本校創立 11 周年記念式典に吉成教諭校歌の解釈をし、一同校歌を歌う。
- 1911 (明治 44) 年 5 月 8 日 第一回学友会大会 (原釜)
- 1913 (大正 2) 年 5 月 7 日 創立満 15 年記念式 (→馬城かわら版 第 30 号に記載)、
 " 満 15 ヶ年勤続の成田・菊地二教諭表彰式、在校生・卒業生連合記念講演会。
 ~ 5 月 8 日 生徒の成績・標本等の公開展覧
- 1915 (大正 4) 年 5 月 7 日 本校創立記念日につき原釜において学友会大会及び長距離走を行う。
- 1918 (大正 7) 年 5 月 7 日 創立満二十年記念式
- 1921 (大正 10) 年 5 月 14 日 マラソン大会
- 1923 (大正 12) 年 5 月 5 日 創立 25 周年記念祝賀会举行
 5 月 7 日 東京府立第五中学校長伊藤長七氏、東北帝国大学文学部長佐藤丑五郎氏来校講演。
 5 月 9 日 提灯行列举行
- 1927 (昭和 2) 年 5 月 7 日 創立記念日で原釜までマラソン後、角力の余興。
 5 月 16 日 世界探検家菅野力男氏の世界探検講話
- 1928 (昭和 3) 年 5 月 7 日 創立 30 周年記念式举行
 5 月 8 日 一氏義良先生の記念講演
- 1933 (昭和 8) 年 12 月 16 日 創立 35 周年記念式および講堂 (馬城会発起による建設) 落成式
 12 月 17 日 記念講演会 (外務省情報部事務官 佐藤忠雄氏、陸軍少将 長谷部照悟閣下)
 12 月 18 日 展覧会・実験公開等
- 1948 (昭和 23) 年 5 月 7 日 相中創立 50 周年記念式 (式典・バザー・展覧会)
 5 月 8 日 郡下小・中・高音楽コンクール
 5 月 9 日 演劇会
 5 月 10 日 音楽会 (エンゼル楽団演奏)
 5 月 11 日 運動会
 馬城会事業として郷土博物館設立準備に着手、郷土室設置。

- 1958（昭和33）年5月6日 創立60周年記念学園祭。学習発表会、展示会。
5月7日 仮装行列、ファイアーストーム。
- 1968（昭和43）年5月7日 創立70周年記念、校舎改築落成祝賀式典。
- 1977（昭和52）年1月20日 80周年記念佐々木昭チェロリサイタル
- 1978（昭和53）年1月20日 創立80周年記念演奏会を市民会館で開く。
5月7日 80周年記念式典挙行。記念碑除幕式、
” 記念講演は今野源八郎氏で「日本経済の将来と日本人」。
” 記念誌「相中相高八十年」発刊。
- 1988（昭和63）年4月26日 創立90周年記念講演会「畑正憲 動物と人間と」
7月15日 創立90周年記念演奏会で宮城フィルハーモニーの演奏会
9月2日 創立90周年記念式典挙行
” 創立90周年記念誌「紅の旗」発刊
- 1998（平成10）年5月2日 創立百周年記念事業として「創立百周年記念講演会」が開かれる。
7月6日 創立百周年記念事業として「相中相高百年史」発刊
7月10日 イラスト「相高100年」発刊
10月3日 創立百周年記念式挙行。記念講演（講師・東北大学総長 阿部博之氏）
- 2000（平成12）年1月24日 馬城会寄贈の「若駒会館」着工
3月25日 創立百周年記念事業として、「相高100年の美術展」が開かれる。
- 2008（平成20）年5月4日 創立百十周年記念事業として「記念吹奏楽部演奏会」が開かれる。
8月4日 創立百十周年記念事業として「体育館遮蔽幕…天翔る春の若駒」設置
9月22日 創立百十周年記念事業として「相馬高校OB書道展」が開かれる。
9月27日 創立百十周年・校歌制定百周年記念式典挙行
” 記念講演（講師・明治大学理事長 長堀守弘氏）
- 2009（平成21）年1月13日 創立百十周年記念誌「紅の旗」発刊
- 2018（平成30）年10月20日 創立120周年記念式典挙行
” 創立百二十周年記念誌「乗り越えて その先へ」発刊
” 記念講演（河北新報社論説委員 寺島英弥氏）
12月7～9日 第二回相馬高校OBとその仲間、芸術家達と・相馬高校美術部の合同展

《memo.》思い出した。「相中・相高八十年」の‘創立60周年記念の学園祭’の短い記述を見た瞬間だ。相高に新入早々生徒総会が何回か開かれた。講堂の長椅子にびっしりと座らせられた。上級生が後ろから前に歩み出て、次々と発言、凄く熱気だった。驚いた。これが高校生というものか。生徒の手で学園祭をやろうということだったのかと思う。

仮装行列は、クラスの10人位？で神輿を担いだ。瓜生くんの家（瓜生酒店）でお世話になり、酒樽で神輿をつくり、ワッショイワッショイと田町などを練り歩いた。見物人は一杯いた。体力のない自分はへろへろになったが、懐かしい。

夕刻から長友グラウンドでのファイアーストーム。その炎とそれを取り囲む生徒たちの輪を見たときの、何とも知れない怖れと心躍った感覚が甦る。学校の60周年という認識など全くなかった。

（参考資料） 「相中相高八十年」 「相中相高百年史」 「相馬高校創立百二十周年記念誌 乗り越えてその先へ」

（5月7日 村山）